

# こどもの権利に関するアンケート調査自由記述の委員抽出

## 【資料3】

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
1	小学3年生	(2)女子	こどものけんりで、自分は自分の意見が出る時があるけど、出ないときもあるから、「こどものけんり」を意識して、自分の気持ちや意見を言えるようにしようと思う。	○			
2	小学3年生	(1)男子	みんなで一緒にお出かけができる。				○
3	小学3年生	(1)男子	僕は、どれもたいせつだと思いました。				○
4	小学4年生	(4)回答拒否	ありのままの姿でいられる自分が素敵だと思う。女の子は髪が長い男の髪が短い習い事はサッカーとか決めつけなくて自分が自分の好きな姿でいられるのが一番いいと思う。髪が短くたって長くたって人に迷惑かけるわけでもないから自分の好きなようになっていいと思う。			○	○
5	小学4年生	(4)回答拒否	このアンケートを受けて思ったことがあります。 誰にもいわないで誰にも見られなかったらちょっとほっとしました。 だから一人の時間も大切だとわかりました。				○
6	小学4年生	(2)女子	自転車がぼうそうしたりしていてこわい。 先生によってルールがちがうのがやだ。 道がせまいところを広くしてほしい。				○
7	小学4年生	(2)女子	妹と弟だけ可愛がってもらえていてさみしい。 私だけ、友達と遊ぶことが許されない。（たまにしかできない。） 公園にブランコが多くほしい。				○
8	小学4年生	(1)男子	和光市の子供たちが、全力で楽しむ、仲間外れをされない、いじめられない、大切なものを隠されない、特に、秘密を守ることが、大切だと思いました。				○
9	小学5年生	(2)女子	みんなが平等でいられること。 楽しむことができる。 すぐに攻められない。 子供の言うことを最後まで聞く。 ということは、絶対に守ってほしい。				★
10	小学5年生	(1)男子	もうちょっと安心できる生活をできるようにしてほしい。 誰でも相談できる信頼できるような学校にしたい。 先生がもうちょっと生徒たちを大事にしてほしい。「人を泣かせるほどしかっていることなど行き過ぎたしどうをなくしてほしい。」				★
11	小学5年生	(1)男子	安全で事故がない安全な町			○	
12	小学5年生	(2)女子	困っていることや悩んでいることが気軽に話せないことに困っています。 家族よりも友達のほうが相談しやすいことが多いし、友達のほうがわかってくれていると感じることが多いけれど、友達にも話すことができないことは、だれにも相談できないことが、多くあります。 家族に話すことができても、なかなかいい解決方法を見つけることができず、結局そのことを心の奥底に押し込んでしまうことがあります。 また、なかなか家族が私の感じている事を理解してくれず、「口が悪く親に当たることが反抗期ではない」と言われ、私が悪いみたいな感じになってしまいます。 家族に相談すると、やっぱり親世代と私たちの世代の感じ方、考え方って、変わってしまうのかなと感じています。 ネットや電話でどんな人かもわからない人に相談するのも気が引け、なかなか親身に寄り添ってくれる相談相手を見つけることができません。 できるのなら、 <u>同年代の、同じような悩みや困りごとを抱えた人と、気軽に相談できるようなところがあったらいいな</u> と思います。	○		○	○
13	小学5年生	(2)女子	私にとっては、特に失敗が許される、自分らしくいれる。ということが大切だと思うのでそこを大事に考えてほしいです。 (今、そのことができていないわけではありません。続けてほしいです。)			○	○
14	小学5年生	(1)男子	大人は子供たちのサポートをしたほうがいい。でも大人がすべて子供の人生を決めたりはしないほうがいいと思う。答えを教えるのではなく、少しアドバイスをくらいが大人ができる子供にとって一番いいと思う				○
15	小学6年生	(1)男子	もっと、挑戦できることを増やしてほしい。				○

	学年	性別	自由記述 (原文まま)	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
16	小学6年生	(4)回答拒否	子どもの権利とはなに？それを作って何になるんですか 寄り添ってほしいときに寄り添わない 夢を見ることだって否定される やりたいことができる？どこが 実際にその子どもの権利で救われた人がいると思います でもそんな子どもの権利とか作るんだったら今実際に夢を見ることを否定される子、寄り添ってもらえない子 徹底的にやってください。				○
17	小学6年生	(1)男子	子どもの権利については <u>秘密を守る</u> や、つかれた時とかにはやすむなどいいと思います。				○
18	小学6年生	(1)男子	子どもの権利ののことが <u>全員に通用するよう</u> にしたい	○			○
19	小学6年生	(1)男子	白子小学校は、とてもいい先生や生徒が沢山います。 このような学校は数少ないイメージがあるので、 こどもの権利が、すぐく守られていると思います。				♡
20	小学6年生	(1)男子	僕は、誰もが平等で差別をされなくて、 <u>元気で健康で楽しく過ごせて、自分の夢に向かって一生懸命頑張れるのが子どもの権利だ</u> と思う。				○
21	小学3年生	(1)男子	子供の権利は大人になったら無くなるんですか？				○
22	小学4年生	(1)男子	好きなことをしていいと言ったってどこまでなのかわからない。				○
23	小学4年生	(2)女子	差別などをしないでみんな生きるけんり、子供のいきるけんりがあるから傷つけないで 気持などを聞いて上げてみんな同じ上で生きているので年上だからえらいじゃなくてみんな同じだから同じ権利をもって生きていった方がいいと思いました。				○
24	小学4年生	(1)男子	夢を持てる				○
25	小学6年生	(1)男子	たぶん勝手な意見なんだろうけど、自分がしたいことなどは自分が決め、自分の人生は何にもとられないでいきたい。				○
26	小学6年生	(2)女子	思ったこと このように、子供のために活動をしてくれる人がいるとわかり、もし何かあっても、自分にも見方がいると思い、心があったかくなりました。 これからも活動、応援してます。	○			
27	小学6年生	(1)男子	<u>周りと違うことや、失敗することを恐れずに</u> 、果敢に挑戦していけるような環境づくりを目指してほしい。				○
28	小学2年生	(2)女子	安心安全 <u>お母さんお父さん好き楽しく</u>				○
29	小学3年生	(2)女子	こどもには自由に生きる権利がある。遊んだり、しゃべったり、はしゃいだり、ないたり、笑ったり、走ったりする。				○
30	小学3年生	(1)男子	みんなと一緒に過ごせるようにしたい				○
31	小学3年生	(2)女子	子どものけんりは、ママ、パパが守ってくれる。				○
32	小学3年生	(1)男子	子どものけんりはいろいろなことにつながっているから大事にしようと思いました。特に <u>自分の意見を大切に</u> したり、叩かれたり、けられたり、悪く言われないことが大切だと思いました。 僕も前より周りを見て生活したいと思います。				○
33	小学3年生	(2)女子	子供の権利は、普通に暮らしているときは気にしないけど子どもの権利はないとダメなことだと思います。				○
34	小学4年生	(2)女子	子どもの権利は、自分が正しいと思ったことをいうことだと思った。 自分が楽しんだりすることが子どもの権利。学ぶことも子どもの権利。 <u>相談などすることも子どもの権利。</u>				○
35	小学4年生	(2)女子	週に5回も習い事に通ってるからみんなと週に1回しか遊べない。 毎日学校とは別の習い事の宿題があって疲れる。 <u>親はいつも忙しそうで休日でも少ししか遊んでくれない日もある。</u>				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
36	小学6年生	(1)男子	子どもの権利で今までも相談といったことはありましたが、それでも自分はなにかやなことがあった時にまずそこに相談しようとは全然思いません。自分はあまり苦しんでいないのでわかりませんがもっと苦しんでいる人もいるかもしれないけど苦しめば苦しむほどだれかに相談しようと思いません。なぜなら、 <u>自分は苦しんでいる人間なんだ。自分は人とはちがう人間なんだといえる人は少ない</u> と思います。だから、もっと身近に簡単に相談できる、自分が相談したらどうなるかどうかをしっかりと本当のことをつつみかくさず話してほしいです。そして、自分は少し苦しんでいるから連らくするまでもない。と決めつける子を減らしてほしいです。市だって制定するんだったらちょっとのことで苦しんでいる人が連らくしたら、「こんなことで」と思っている人を減らしてほしいです。だからもし制定するならそういう相談機関の職員全員に対してセミナーなど実施することをめんどくさがるのではなく市の代表者としてしっかりとご検討ください。最後に少し長くなり読みにくくなってしまったことをお許しください				○
37	小学6年生	(1)男子	子どもの権利は大人の権利に比べて学校でも習わないし大人の権利より知名度が低いと思うので、もっといい権利を作ったほうがいいと思います。例えば「1ヶ月に一回凄いことをした人に表彰状を送る」などをするとニュースに取り上げられて和光市も有名になれるかもしれない				○
38	小学6年生	(2)女子	私は人の距離感を掴めず、友達に「距離感を覚えたほうがいい」「距離感を考えた方がいい」と言われたけど、自分はそれがないから、人の感情や行動関係なく、相手に距離を詰めて話したりするけどそれが意味のない行動でした。皆の前では狂ったふりをして、本当の自分を見失いました。だから私の親戚以外の子には、自分の殻と話しているような感覚で明るくしています。皆に嫌われていても、自分の行動が変わらない以外、皆に嫌われていく、そういうことが増えました。 自分のことは話さないし、話しても意味がない、友達にそんなこと言っても意味のない、だから距離感とか相手の気持ち感情関係なく、 <u>自分の殻を押し付けてしまっていました</u> 。しかし、そんなことを続けていたら学校で問題になってしまったけれど、何が正解なのか、何が失敗で不正解なのか、分かりませんでした。だから、皆みたいに普通になれたらいいなと思いました。友達に「私は得体のしれない何か」と言われて、内面では笑って「なにそれー」見たいに笑っていたけれど、本当は「得体の知れない何かか、でもどうしようもないか、嫌われているし仕方ないか！ 嫌われたくなかったな」と思っていました。いつか自分の気持ちを人に言えるようになって、 <u>「得体の知れない何か」から「友達」に変化できたらいいな</u> と思いました。				○
39	小学6年生	(1)男子	大人も子供幸せになれる条例を作ってください。				○
40	小学2年生	(1)男子	たのしくアンケート出来たから嬉しいです	○			
41	小学3年生	(1)男子	「こどものけんり」はなんのかつどうをしているんですか	○			
42	小学3年生	(2)女子	こどものけんりは自分たちにとって大切なことやダメなことなどいろいろなことがあることを知りました。 こどものけんりは一つではなくたくさんあってけんりになっていることも知りました。私は、このけんりを守れるときは守ってちゃんとした生活を送りたいと思います！				○
43	小学3年生	(2)女子	虐待防止のためそれについて活動してほしいです 本当に難しいと思いますが 和光市の子供が住む家にインタビュー？アンケート？をしてほしいです 「死にたい」「消えたい」そんな思いをすることもたちをたすけるためにやって欲しいです いじめっ子を撲滅する、みたいな活動を行ってほしいです また子供たちに権利を知ってもらうためにイベントやキャンペーンの開催を検討してほしいです またチャイルドラインで「つぶやき」でカウンセリングさんがそのつぶやきに返信する機能を追加してほしいです。子どもの権利を守れるよう 頑張ってくださいね				○
44	小学4年生	(2)女子	「なんとなく」や「わからない」などの意見を受け入れてもらえない				○
45	小学5年生	(2)女子	子供のSOSに気付ける大人がたくさんいてほしいです	○			
46	小学6年生	(2)女子	ありのままの自分を受け止めてくれる存在がいる安心できる場所や人がいること				○

	学年	性別	自由記述 (原文まま)	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
47	小学6年生	(1)男子	自分の才能を生かした仕事に就けるようにしたい。				○
48	小学3年生	(2)女子	仲良くらせている				○
49	小学4年生	(2)女子	「子どもの権利」があつてうれしいです。私は悩んでいることがたくさんあります。休む時間がなかったり、好きなことができなかったり、やりたくないことをやると言われたりしています。				○
50	小学4年生	(1)男子	みんながたのしく、くらせるように頑張って自分のできる事をする。				○
51	小学4年生	(1)男子	もうちょい、安心の生活をしたいです。				○
52	小学4年生	(1)男子	友達を大切に作る				○
53	小学5年生	(1)男子	・土日が怖い 金曜日の夜はいつも泣きながら寝室へ行く。これが1番怖い。 ・クラスの一部分が給食の前の時間や帰りのしたくの時間に叩きあつたり遊んだりしている。				○
54	小学5年生	(2)女子	もっと、子供たちが抱えている問題を相談しやすい場所を作ってほしい。 つらいことがあつても、相談するのに時間がかかってしまつたりしている。				○
55	小学5年生	(4)回答拒否	自分がどんな姿でも認められるような所だと思います。				○
56	小学5年生	(1)男子	和光市は子供が楽しめるイベントが少ないと思います。 特にスポーツ大会が少ないと思います。 僕は水泳をやっています。 和光市では、水泳記録会がありますが他の朝霞市や隣の練馬区などと比べて規模が小さいと思います。 和光市は25mの種目しかありませんが朝霞市や練馬区は50mの種目はあります。 また和光市は"記録会"としています。他のところは"大会"としてしています。 子供」の成長のためにもスポーツ大会の規模を大きくしてください。			○	◎
57	小学6年生	(2)女子	子供の権利は、大人によって自由に動かされたり、奪われたりしたり、一部の人がだけ守られれば良いということではなく、すべての人がその権利を大切にすることができることが大切だと思いました。すべての子供の個性が認められるような和光市にしたいけるといいと思いました。				○
58	小学6年生	(1)男子	「おとなは、こどもにとって一番よいことは何かを考えてこどものことを決める」は、大人が勝手に決めているのかと思った。			○	
59	小学6年生	(1)男子	こどもの権利は決してなくしたらいけないと思います。なぜならこどもは悩んだら相談するし、失敗したら共に励ました会うこの当たり前なことが、この権利をなくしたらこのようなことができなくなってしまうあるいはいじめができてしまう世界になってしまうからです。				○
60	小学6年生	(2)女子	どこからがいじめ、悪口になるのかがあいまいではないかと思っています。 どこからがいじめ、悪口になるのか決めてくれると嬉しいです。			○	
61	小学6年生	(2)女子	なんでも話せる先生が一人だけいる。周りの大人たちは、子供の意見を尊重してくれる人が少なく現実を押し付けてくる先生がいっぱいいるからその先生には自分の考えたこと、創造の話、学校であった楽しい話、休日の話、どうしても嫌いな先生がいるから授業出たくないという相談、時々遊びに誘つたりして一緒に遊んでる。 この先生だけは現実を押し付けてこないから信用できる。				○
62	小学6年生	(1)男子	やっぱり人とのかわりが大事だと思います。	○			
63	小学6年生	(1)男子	皆で支え合えて助け合える				○
64	小学6年生	(2)女子	子供食堂などを増やしてほしい 外国語の先生が差別をしてくる お気に入りとお気に入りじゃない人で全く態度が違う別に何にもしていないのに嫌われている人がいる			○	○
65	小学6年生	(2)女子	私にとって、話したくない会話を親に聞かれる 失敗をして、次も頑張ろうと努力するけど、あまり認められない				○
66	小学6年生	(2)女子	自分と比べないでほしい。				○
67	小学6年生	(1)男子	人はみんな同じ心や体で生まれてきたから平等に 楽しく安全に快適に過ごせたらいいと思いました。				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
68	小学6年生	(1)男子	人を仲間外れにはしてはいけないというのは、ある程度なら分かりますが一緒にいても楽しくない人を仲間外れにせず遊ぶというのは大変です。私は関わりたい人と関わり、関わりたくない人は避けます。なのに子供の権利で嫌いな人や関わりたくない人と関わる事になったら非常に嫌です。				○
69	小学3年生	(1)男子	いじめは絶対ダメなこと 言いたくないことは言わなくていいこと				○
70	小学3年生	(2)女子	子供もちゃんと見守られているという安心感があってどンドン育つなど、思いました。 ^^				○
71	小学3年生	(4)回答拒否	朝気持ち良く起きれる				★★★
72	小学6年生	(1)男子	人の外見や偏見で物事を決めないような社会にしたいです	○			
73	小学1年生	(2)女子	たのしくあそべるようにできる、なかくしあわせにすぎず、ともだちとなかくあそべる				○
74	小学1年生	(1)男子	やさしく、たたかれない、ごはんをいっぱい食べられる				○
75	小学3年生	(2)女子	いじめに、気づいたら、めをそむけないでほしい。	○			
76	小学3年生	(2)女子	こどものけんりがあれば、お母さんとお父さんの喧嘩を止められますか				○
77	小学3年生	(2)女子	私は「こどものけんり」について差別の禁止、生きること成長すること、こどもにとってもっともよいところ、意見を言うこと、参加するとこ、自分らしくいられるところ休む、遊ぶ、学ぶところ、しえんを受けること、守ることをこれから守っていききたいです。				○
78	小学4年生	(1)男子	・仲間外れをなくし仲良く過ごす。 ・協力して皆で決めたことをやり抜く。				○
79	小学4年生	(2)女子	1回だけでもいいから知らない人に話しかけてもやさしく答えてほしい。				○
80	小学4年生	(2)女子	子供だからってわがままいってもがまんさせる。				○
81	小学4年生	(1)男子	世界みんなが、幸せに暮らせる世界にしたい。 赤ちゃんも子供も小中学生も元気に暮らせる世界が良い。（大人も）				○
82	小学5年生	(1)男子	・一人一人を大切に。 ・簡単に悪口を言わない。 みんなで一緒に協力し合う「助け合い」 やりたいことに挑戦できる				○
83	小学5年生	(2)女子	こどもの権利は、子供がつかったり嫌だったことを友達や親に相談し、1人ど意見を抱えきれないで、仲間で協力して、助け合いをすることで、今までの健康やこれからの健康につながるということについて、このアンケートをしてよかったと思います。これからも自分や友達を信じて生活していきたいです。				○
84	小学5年生	(1)男子	子供は、自分らしくいることと、疲れた時に休めたり、自分の意見をはっきり言えることが大切だと思う。				○
85	小学6年生	(2)女子	・いまだにいじめなどがあるのはよくないと思う。いじめられる側に問題があろうとも、いじめはやってよい行為ではないと思う。 ・和光市にはもう少し子供が遊ぶ場所があってもいいと思う。				○
86	小学6年生	(2)女子	もし子供が親に虐待されたり、親がきずいてないだけで悲しんでたら助け合う権利				○
87	小学6年生	(2)女子	自分らしくみんながいけるような和光市になってほしい。 みんなが安心して遊べる公園やアリーナがほしい 自分らしさを認めてもらえる和光市になってほしい。 こえどがわの工事をやめてほしい生き物のことを考えてほしいと思った。				○
88	小学6年生	(2)女子	他の人と少し違うからという理由で悪いこともしていないのに近づかれただけで悪い言葉を言われたりしていた子がいました。今そのこは転校して離れましたが、今思えばそのこの事情についてみんなよく考えられていなかったと思います。				○
89	小学4年生	(2)女子	・公園などで、エアガンなどの危ないものは禁止にして欲しい。 ・公園などのトイレを綺麗にして欲しい。				○
90	小学4年生	(2)女子	無理をせずしっかりと休めること				○
91	小学4年生	(2)女子	明るく、平和でいじめのない和光市になってほしいのと、守られていないことを、守ってほしいと思います。				○
92	小学5年生	(2)女子	こどもの権利は親ではなく自分自身で決めるのが大切だと思います。 こどもの権利は自分で決めたほうがいいといったけれど何をやってもいいと勘違いされることもあるので子供の権利について詳しくみんなと知れたらいいと思いました。				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
93	小学5年生	(2)女子	昔の虐待というのがなかった時の名残が残ったりして、虐待を受けていることがあるの かもしれません。 昔は、約束の時間に少しでも遅れると、外においてかれたり、夜ご飯がもらえない状況 だったらしいので、それを今でもしている人がいたり、 <u>自分の気分次第で、いじめられ</u> <u>たり、虐待されたりすることがあるのかもしれない</u> と思いました。				○
94	小学6年生	(2)女子	こどもの権利は、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つ の柱に分かれます。まず、こどもが安全で安心して生活できる環境を保障することは最 も基本的な権利です。虐待やいじめ、過剰な労働などから守られることは、こどもの健 全な成長に欠かせません。 また、教育を受ける権利や遊ぶ権利も重要です。学ぶことや自由に遊ぶことを通して、 こどもは社会性や創造力を育み、自分自身の個性や可能性を発見します。たとえ年齢が 幼くても、こどもは自分の意見を持つ権利があり、家庭や学校、コミュニティで声を聞 いてもらえることが大切です。 社会全体の責任として、こどもの権利を理解し、守るための教育や制度を整えることも 必要です。こどもが尊重されることで、未来の社会も公正で安心なものになるでしょ う。個人的には、 <u>こども一人ひとりが「自分は大切にされる存在だ」と感じられる社会</u> <u>を目指すことが最も大切だ</u> と考えます。				○
95	小学6年生	(1)男子	和光市の「こどもの権利」は和光市のこどもがこの町に楽しく自分らしく住むことがで きる権利なのですが「○○が許される」や「○○に参加する」以外に「 <u>自由勝手にさせ</u> <u>ない</u> 」などの権利？なのかは不明ですがそういうのもつけた方がよいと思います！				○
96	小学3年生	(2)女子	私は、「子どものけんり」は、とても大切だとわかりました。 <u>心や体がつかれていると</u> <u>きに休めるのは、当たり前でわな</u> いということが、わかりました。				○
97	小学4年生	(2)女子	いじめられる子を、守るだけでなく、いじめる子を良くする事も同じくらい大事だ と思います。 <u>いじめる子を変えていかないといじめはなくならない</u> と思います。				○
98	小学4年生	(2)女子	子どもの権利は大切なことだと思いました。 <u>大人になったら子どもの権利を大切に</u> <u>していきたいです。</u>				○
99	小学4年生	(2)女子	自分が信頼できる人に話したいです。				○
100	小学5年生	(2)女子	<u>私たちはみんな違ってみんないいってこと</u>				○
101	小学5年生	(2)女子	<u>名前を馬鹿にしないでほしい。</u> いじめない。 万引きをしない。子供だからって万引きしない。親の責任になることをわかってほし い。				○
102	小学6年生	(2)女子	・いろいろな大人がいるのはわかってはいるけど理不尽すぎる ・セクハラしてくる				○
103	小学6年生	(2)女子	最近、「死ぬ」や「殺す」というような強い言葉が、当たり前になってきていると思 いました。言うほうも言われているほうも笑っていて、冗談やおふざけのつもりなのだと 思います。少し嫌です。				○
104	小学6年生	(1)男子	<u>年の差関係なくみんなが大切にされてほしい</u>				○
105	中学1年生	(2)女子	いろいろな人がタバコ吸っている人が見られていて、とても匂いがきつくむかつくので 喫煙所を作ってください。 <u>タバコ限らず、ポイ捨てをやめてほしいので、ポイ捨て厳禁のポスターを作</u> <u>ってほしい</u> <u>です。</u>			○	
106	中学1年生	(1)男子	こどもが自分らしく自分が好きになれるまちづくりにしてほしいです。				○
107	中学1年生	(2)女子	やりたいことが気軽にできるところを増やしてほしい				○
108	中学1年生	(1)男子	見た目人で人を判断しない				○
109	中学1年生	(1)男子	<u>挑戦できる、失敗が許される</u> ということが最も大事だと思う。			○	○
110	中学2年生	(2)女子	どんな人でもそれぞれ才能や個性があるので、 <u>子供だからですま</u> さず子供の意見をちゃ んと聞きそれを聞いた上でどうするかについて話してほしいと思いました。また、困っ ていたら助けていく心も大事にしたいと思いました。				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
111	中学2年生	(1)男子	わびあなどに税金を使うのではなく、学校の机も汚く小さいし、タブレットなども重いのでそういう学校に税金を使ってほしいです。				☺
112	中学2年生	(1)男子	特にないです。 ただ、大人が理不尽にこの条例を利用せず、なるべく子供によいものにしてほしいです。				○
113	中学3年生	(1)男子	こどもの権利は私たちの安全と健康を守るためにとても大事なんだと分かりました。				○
114	中学3年生	(2)女子	みんなが暮らしやすいまいにちが続けばいいなとおもいます。				○
115	中学3年生	(2)女子	学校という場が、もっと自分が成長できる場になってほしい。また、もっと生徒と先生の間壁がなく話しかけやすい雰囲気になってほしい。				○
116	中学3年生	(2)女子	学校のスクールカウンセリング以外にも何かの相談所が欲しいです				○
117	中学3年生	(1)男子	最近、多くの公園でボール遊び、ローラースケート等の遊びが出来なくなっていて、子供が体を動かすことが充分にできなくなっていると感じます。そのため、その遊び自体を禁止するのではなく、別の安全のためのルールを作るべきだと考えます。ご検討宜しくお願い致します。			○	
118	中学3年生	(2)女子	少しづつ生きづらい社会になっていると感じています				○
119	中学3年生	(1)男子	中学校内の授業中、問題の答え間違えたりすると笑われたりして悲しい気持ちになります。	○			
120	中学3年生	(1)男子	平和であればそれでいい そう思うのが人間というものである よって 多分みんな割と何も考えずに生活している つまり何が言いたいかわからない 作ったところで人が知らなければ 知ったところで行動しようと思わなければ 何も意味がないということだ よって広報活動をより一層しなければならぬ			○	
121	中学1年生	(1)男子	オンライン授業の日も作ってほしい				○
122	中学1年生	(2)女子	こどもの権利は何歳までですか				★★★
123	中学1年生	(2)女子	自分にとって休む時間は必要だが、部活やその日に入っている予定があって休む暇がない 私が親にしたいことを言っても大体最後は親が決める そんな感じでつけてしまうことが多くあります。だから、好きな和光市だからこれからも頑張ってください。 最近学校で言葉遣いが悪い時があります。みんなが、気持ちよく過ごせるようにして いてほしいです。				○
124	中学1年生	(1)男子	全部を採用しようとすると、できることもできなくなってしまうから、少しづつでいいから「子どもの権利」をこなせてほしいです。				○
125	中学3年生	(2)女子	インターネットなどでの、 <u>プライバシー保護を強化</u> していくべきだと考えました。				○
126	中学3年生	(3)その他	こどもの権利について考えると、非常に重要で意義深いテーマだと感じます。子どもたちは未来を担う存在であり、健やかに成長し、自己表現や意見を尊重される権利を持つべきです。例えば、教育を受ける権利や、安全に暮らす権利、意見を述べる権利などが挙げられます。 これらの権利が保障されることで、子どもたちは自分の可能性を最大限に引き出し、自信を持って社会に参加できるようになります。一方で、現実にはまだ十分に守られていないケースも多く、 <u>社会全体での意識向上や制度の整備</u> が求められています。 子どもの権利を尊重し、守ることは、より良い未来を築くための基盤だと考えています				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
127	中学3年生	(1)男子	もう少ししっかりとした大人がいてほしい 大人の信号無視、怒鳴りあい、自転車が左側通行を守らないなどがあって子供がその姿を見ている				○
128	中学3年生	(1)男子	<p>移民制度について</p> <p>近年、欧州（またはその他）では移民（どこかを問わず）による治安悪化が深刻化しています。イスラム教の国からの移民の中では”テロ組織”のイスラム国と緊密な関係にある人がおり、オーストラリアではユダヤ教の行事に集まった人々に対しての殺人事件も起きました。又 中華人民共和国では、在日本の中国人に対し諜報活動なども可能とする「国防動員法」があります。</p> <p>私は、すべてを封鎖しろというわけではないですが、こういった危険性がある以上、ある程度の対策を設けていくのが大切であり、日本を安全にすることで子供の権利が守られるのではないかと考えました。</p> <p>子どもの権利を規定する前に安全を整える方策をお考えになるのが良いと考えるということを追記させていただきます。</p> <p>教育予算について</p> <p>ここ数年少子高齢化などの影響もあり、教育予算が全国的に削られるという政策を行ってきました。しかしそれによって学校の設備における改善が著しく行われず校舎などが老朽化していくという現状が生まれてしまいました。</p> <p>子どもの権利というものを改善・制定していただけるのであれば、<u>教育に予算を割いて頂ければ</u>と思います。</p>			○	○
129	中学3年生	(1)男子	<p>子供が陰でいじめられていることを知らない大人たちはたくさんいると思うのでもっとたくさん大人に知ってもらうための<u>アプリなどを企画</u>したほうがいいと考えた。そのアプリは和光市民のスマートフォンを持っている人たちは必ず入れて自分の子供がいじめられていないかのアンケートを月に一回ぐらいの程度で行って、そのアンケート結果は市役所を通じて、和光市民全体に伝えて今どれだけ虐められている子がいるかを視覚化することができると思ったからこの案を考えた。</p> <p>私は、もともと虐められていたことがあった過去があり、こういうアプリを開発することによって、道や、子供が遊んでいるところでいじめられている子がいたら、大人もそのアプリを通して行動してくれるかはわからないけれど、このアプリを通じて虐められている子を少なくしたいと思った。</p>			○	
130	中学3年生	(1)男子	子供の権利が私たちにあまり影響していないように思う。具体的にどのような事を行っているのか分からない。	○			
131	中学3年生	(1)男子	子供の権利とは子供のためにどのような活動を行っているのが分からないと感じた。実際に、ニュースなどでも子供の権利についてあまり触れられていない。そのため、できる限りで良いので、もう少し活動の幅を広げてほしいと思った。また、学校などに子供の権利に関するポスターなどを設置したり、実際に学校でご指導をしていただき、生徒たちに子供の権利をより詳しく知っていただけるような取り組みを増やしていくと良いのではないかと考えた。	○			
132	中学3年生	(2)女子	子供はまだ何もわからないからこそ、「挑戦する」ということを大切にすべきだと思う。また、挑戦することで失敗はつきものだから、失敗を恐れないように「 <u>失敗してもいい雰囲気、環境</u> 」を大切にしてほしい。	○			○
133	中学3年生	(1)男子	<p>子供は親の所有物ではないので親の価値観を押し付けないでほしい</p> <p>何でもかんでも制限をつけないでほしい</p>				○
134	中学3年生	(2)女子	私が今挑戦したいことはどうしてもお金がたくさん必要なもので、最初の挑戦し始めるハードルがとても高いです。その支援を受けられる制度があると、未来がぐっと広がるな、と思っています。	○			
135	中学1年生	(1)男子	もうちょっと課外学習をふやしてほしい				○
136	中学1年生	(1)男子	弟だけ愛して自分には愛情をくれないみたいな出来事がニュースでやっていたのを覚えているがそれみたいにひいきされるのがまだある。 <u>そういう区別されるやつをやだ</u>				○
137	中学1年生	(1)男子	伝えたいことは、自分のことだから <u>自分のことは好きに判断</u> 決めてもいいと思いました。				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
138	中学1年生	(1)男子	和光市は、市長がちゃんと仕事をまっとうしてないし、運動会で寝たりとかしてるから、市長を変えてほしい、もっと子どもの意見をちゃんと聞いてくれる人が、市長になってもらいたい。				○
139	中学2年生	(2)女子	最近の人は、ネガティブ思考の人が多と思うから、自分の意見をしっかりとということがすごく難しいと思う。 経験や環境がすごく必要だと思う。	○			
140	中学2年生	(2)女子	子供は、先生や大人に相談できればいいのですが中には先生にいじめられたことのある人や虐待を受けて大人に相談しづらい子供もいると思います。なので子供をよく観察していつもと違ったら声をかけてみるなど、子供からの相談を待つのではなく大人からも話しかけることも大切だと思います。	○			
141	中学2年生	(1)男子	子供は大人と体格や年齢が違う分、思いつめていたり辛さを抱え込んでいたりすることがあります。また、世界には平和に暮らせなかったり十分な教育が受けられなかったりしている子供もいます。 この条約ですべての子供が安心して楽しく暮らせる環境を作ることにつながり、のびのびと成長できるような社会を作る一助になってほしいと願います。子供に寄り添っていると思っている大人がより添え切れていないことは稀にあり、それにより子供の生活や環境にダメージを与えることもあります。それを防ぐことがこの条約の意義になってほしいです。				○
142	中学2年生	(2)女子	相談室の先生に相談するのは勇気がいるので、もっと他の先生みたいに廊下とかにいて、身近な存在になってほしい		○		
143	中学3年生	(2)女子	こどもが安心して生活でき、それぞれのやりたいことを好きにできることが大切だと思います。例えば集団行動を絶対にすると決めるのではなく一人が好きなのだからそういう人を無理に誘ったり、逆にみんなと一緒にいたいという人を一人にさせないようにしてほしい。一人一人が言葉だけでなくちゃんとした形で尊重されてほしいと思う。				★★★
144	中学3年生	(2)女子	最近いじめの様子がネットで拡散されたというニュースをよく見るので、和光市は拡散されてからいじめに気付くのではなく、拡散される前にいじめに気付く、 <u>いじめを未然に防げる市</u> であってほしいです。			○	○
145	中学3年生	(1)男子	子供の自由の尊重は大切だが <u>過保護するべきではない</u>				○
146	15歳-16歳	(2)女子	気胸で入院・手術をしたことがあるが、流行性感染症とは異なり全くもって対策のしようがない病気であるにも関わらず学校保健法等で指定される病気ではないために欠席扱いであった。 <u>完全に不可抗力な欠席を欠席としない仕組みがあるとありがたい</u> と思った。			○	○
147	15歳-16歳	(1)男子	こどももそうだがおとなにもある程度適応されてほしい。		○		
148	15歳-16歳	(2)女子	交通事故が多くある。 登下校時に使う信号がない横断歩道でも交通事故で死者が出たらしいから、 <u>もう少し安全に登下校できるようになってほしい。</u>			○	
149	15歳-16歳	(2)女子	匿名で学校や施設の要望を言うためのシステム作りそしてそれを反映する組織の形成			○	
150	16歳-17歳	(3)その他	こどもは減ってきていますが、だからこそ、こどもの権利は守らなければならないと思いました。				○
151	16歳-17歳	(2)女子	この件についてとてもやさしく説明して頂いてありがたいのですが、やはり個人としては「市=行政=お硬い」というイメージを皆持つのかなとも少し感じています。私自身は和光市と多くお仕事をさせてもらえる機会があり、その印象は払拭されましたが、さらに生徒が和光市と協働し、市役所や和光市民の暖かさに触れる機会があればより生徒が和光市を好きになるのかなと思われまます。	○			
152	16歳-17歳	(2)女子	子供の意見で変わる市			○	
153	16歳-17歳	(2)女子	子供自身に自分の人生を決めさせるのはとてもいいことですか、難しいことは子供自身も一人だけで決めるのはとても大変でつらいときもあるので、そういうときも <u>適度にサポート</u> してあげられたらいいと思います。				○

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
154	17歳－18歳	(1)男子	子どもの権利条約は、18歳未満の全ての子どもを「権利を持つ主体（人間）」と認め、その基本的人権を国際的に保障し、暴力や差別から保護し、健やかに成長・発達し、社会に参加できる権利（生きる・育つ・守られる・参加する権利）を確立するものであり、日本では暴力等は他国より少なく安全に保護される体制は確立されています。しかし、やはり権利を誰もが平等に行使出来ているとは感じません。学歴・成績のレッテルのせいで、発言は戯言と化してしまいます。また、子供達は学歴・成績に囚われ、学ぶ事の楽しさ、本質を考えようとしな思考停止の癖、またそれを良しとする空気が出来上がってしまっています。よく「普通」という言葉を使う学生がいますが、（きっとその大半は「普通」を定義できていないだろうと思います。）それは大人による子どもに対しての「社会で使いやすいものにするため」の指導が上手くいった事の象徴であると私は捉えます。今自分が多数派に入れることが「当たり前」で、それ以外の人間に対し聴く耳を持たない。このような空気感是因襲の温存、強化に繋がる恐れを持っています。これからの社会はより文化、意見、政治の多様化が進んでいきます。そんな社会で真の意味ですべての子どもたちを守る為には、 <u>固定観念を排除し、思考を止めないという教育が必要です。</u> 全てのが全ての人の価値観、人生、念いを聡明な瞳で観れるような社会になればきっとそこでは殺人も自殺起こらなくなることでしょう。				○
155	17歳－18歳	(1)男子	子供の権利を守ることは重要なことだと思います。だからこそ、 <u>自由や権利を履き違えないように、子供を正しい方向へ導けるような環境づくりを目指してほしい</u> と考えます。	○		○	
156	17歳－18歳	(1)男子	自分は、挑戦して失敗して責められたりバカにしたりされることはないけれど、それでも実際に何かに挑戦しようとする人は周りにはあまりいないという印象があります。子どもが主体となって、挑戦したいという気持ちを否定せず子どもの意思で挑戦し、将来を拓いていく、そんな市になったら嬉しいと思います。	○			
157	17歳－18歳	(2)女子	条例にすることで具体的などんなことが変わるのか、例などが知りたいなと思った。	○			
158	17歳－18歳	(1)男子	地域のまちづくりに参加するって言うことに関しては無理やりやらされてる感じがして嫌だ	○			
159	17歳－18歳	(2)女子	地域の活動やまちづくりについて、参加したいけど何をしているかあまり分からないということががあるので、具体的にどのようなことをしているのかを広められたら子どもも地域により参加しやすいのではないかと思います。	○			
160	15歳－16歳	(2)女子	自分は和光市在住では無いのですが、市の活動に参加する機会が無く、地域交流をしたことがほぼ無いに等しいので、そういった交流の機会を多く作っていただけると嬉しいです。	○			

	学年	性別	自由記述（原文まま）	A 委員	B 委員	C 委員	D 委員
161	17歳-18歳	(1)男子	<p>私たち高校生は「おとな」と「こども」の狭間を生きています。世間から見たらまだ未熟なこどもだとは思いますが、早く「しっかりしたおとな」にならなくてはという重圧や使命感から「こども」として「おとな」に頼ることをしばしば躊躇してしまいます。</p> <p>先日、定期考査最終日に東上線に大きな遅れが生じたことがありました。遅延証をもらわないと遅刻になってしまう、とみんなが焦って駅構内が人でごった返していました。その時、和光市駅から「和光国際高校の生徒の方は既に高校に連絡済みです。遅延証を貰う必要はありません。」とアナウンスがありました。私はそれを聞いて、自分がまだ「こども」として社会に守られているという実感が湧き、なぜだか嬉しいきもちになり、同時にとても安心しました。同じように感じたクラスメイトも多くいました。守られているという安心感が高校生には必要だと感じました。</p> <p>私は川越市在住ですが、わびあをよく利用します。なぜかという、私には3歳の妹がいて、両親は忙しく私1人で妹を一日中みることも多いため、家の中では集中して学習ができないからです。しかし、和光市にあるわびあを利用するようになってからは妹がのびのびと遊びながら、私は目の届くところで勉強ができるようになりました。3歳児と電車に乗って和光市に行くのは大変なので頻繁にはいけないけれど、妹は口を開けば「わびあであそびたい！」というくらい気に入っているし、職員の方々も親切なので私もわびあが大好きです。他の市の人間も寛大に受け入れる姿勢もすごく素敵だと思いました。文化祭のダンス練習の際も「鏡がほしい」という要望にすぐに答えてくださって、私たちの意見に真摯に寄り添ってくださいました。私の地元にもこんな場所があればなあ、と羨ましく思いました。和光市職員の方々は市民の声をしっかりと聞いているなどというのは他の市に住んでいると、よりはっきりと感じることができます。忙しい方も多いたとは思いますが、お身体に気をつけて、これからも和光市政を充実させてほしいです。</p>	○	○		✿

※自由記述 1,003件の意見より抽出